

交通死亡事故抑止 年末緊急アピール

豊田市では12月10日と17日に交通死亡事故が相次いで2件発生し、今年すでに13人の尊い命が犠牲となり、愛知県内でワースト1位（名古屋市を除く）と極めて危機的な状況です。

12月は人身事故が最も多く発生し、死亡事故も多発する傾向があります。これ以上悲惨な事故を起こさないため、豊田市、警察署及び関係機関等と連携をより一層密にし、交通事故防止対策に全力で取り組んでまいります。

市民の皆様におかれましては、自分自身が事故を起こさない、巻き込まれないことはもちろん、家族全員で交通ルールを遵守し、次の安全行動に心がけてください。

歩行者や自転車の方

■ 明るい服装や反射材の着用の徹底

※ドライバーの方に自身の存在をアピールする安全行動に努めてください。

ドライバーの方

■ 制限速度の遵守

※制限速度を守り安全運転に努めてください。

■ 早めの前照灯の点灯とハイビームの活用

※夕暮れ時には前照灯を早めに点灯し、走行中は「ハイビーム」を活用して安全運転に努めてください。

■ 横断歩道で歩行者を見たら必ず“止まる”を徹底

※横断歩道の手前では速度を落とすなどの安全運転に努めてください。

平成29年12月18日

豊 田 市 長 太 田 稔 彦
豊田市交通安全市民会議会長 鈴木 義 金